

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

女子決勝

徳山商工高校 60

14	—	17
7	—	19
21	—	14
18	—	15
—	—	—

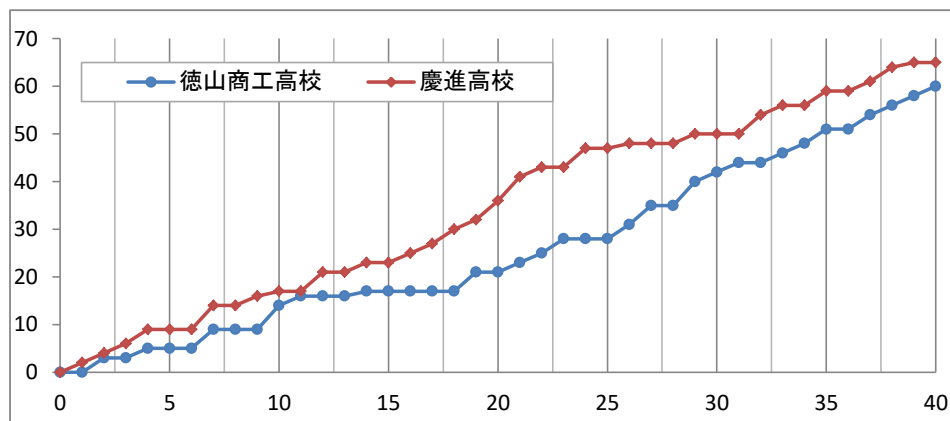
65 慶進高校

主審 松本 隆志

副審 有澤 優子

柳田 雅人

No. 30M1 日時: 2016年10月30日(日) 10:30 会場: やまぐちリフレッシュパーク



徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 西田 美乃里 (C)	0	0	0	0	1	2	1
5	* 福田 真依	6	2	0	0	0	12	0
6	田中 小葵	0	0	0	0	0	0	0
7	井上 由紀	-	-	-	-	-	-	-
8	山本 楓子	3	0	1	1	2	1	0
9	* 西田 保乃伽	29	2	9	5	4	7	4
10	平岡 このみ	0	0	0	0	2	2	0
11	* 明石 真歩	6	0	3	0	3	6	1
12	原口 涼香	-	-	-	-	-	-	-
13	原 佑果	10	1	1	5	1	0	0
14	谷井 鈴	-	-	-	-	-	-	-
15	長尾 知香	-	-	-	-	-	-	-
16	砂田 晏花	0	0	0	0	1	0	0
17	* 本田 満里奈	4	0	2	0	3	5	3
18	友澤 真美	2	0	1	0	0	0	0
コーチ	中村 浩正	/	/	/	/	/	/	/
合計		60	5	17	11	17	35	9

慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 稲月 智美 (C)	8	0	3	2	4	20	7
5	永久 二千翔	8	0	3	2	0	4	3
6	進藤 吏花	0	0	0	0	0	0	0
7	谷 羽奏	-	-	-	-	-	-	-
8	* 和泉 沙也加	9	0	4	1	3	1	1
9	* 高山 琴絵	5	0	2	1	4	7	2
10	* 松重 美咲	17	2	4	3	2	10	2
11	吉松 のぞみ	-	-	-	-	-	-	-
12	吉松 はるか	0	0	0	0	4	2	0
13	紀村 有美	-	-	-	-	-	-	-
14	紀村 有里	-	-	-	-	-	-	-
15	乗安 香里	-	-	-	-	-	-	-
16	河村 美海	-	-	-	-	-	-	-
17	* 寺嶋 文香	18	1	6	3	1	7	1
18	黒川 彩	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	村谷 勉	/	/	/	/	/	/	/
合計		65	3	22	12	18	51	16

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

徳山商工はオールコートマンツーマン、慶進はハーフコートマンツーマン。徳山商工は#9を起点にオフェンスを展開したいが、慶進のフェイスガードやヘルプの早さになかなかリズム良くオフェンスができない。対する慶進は、ディフェンスからの速攻を繰り出すも今ひとつ流れに乗り切れず、どちらも流れがつかめないまま、徳山商工14-17慶進。2Q、慶進#10の得点からスタートし一気に流れに乗るかに見えたが、すかさず徳山商工#18が決め返す一進一退の攻防が続く。慶進は一層ディフェンスを強め、チームディフェンスが機能し始める。徳山商工は慶進の硬いディフェンスの前にタフショットを強いられ、外角のシュートが多くなり、なかなか得点することができない。一方慶進は、リバウンドを確実に抑え、速い展開から得点を確実に重ねる。徳山商工21-36慶進で前半終了。3Q、徳山商工#9が果敢にゴールに向かい、得点を重ねるが、慶進の流れは変わらない。徳山商工はディフェンスをオールコート2-2-1から2-3ゾーンに変え、そこから流れが変わり始める。慶進はミスが目立ち、対する徳山商工は#9の1対1や3P、ポストプレーと個人技で連続得点、一気に差を詰める。徳山商工42-50慶進。4Q、流れは徳山商工、#9が連続して得点をする。対する慶進も粘り強いリバウンドやルーズボールを頑張り流れを引き戻そうとするも、慶進のシュートがごとごとくゴールに嫌われ、苦しい時間が続く。対する徳山商工は、#9の連続3Pで5点差に迫る。残り3分、慶進タイムアウト。その後慶進は、落ち着いたボール運びを展開し、慶進#10・#17の3Pで引き離し、徳山商工60-65慶進で試合終了。

記載者	河野 夏美 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部
-----	------------------------------